

萌黄 (もえぎ) 通信

「もえぎ」、とは私の一人娘の名前です。誕生年と創業が同じなんです。



みなさん、こんにちは。最近、寒暖差が激しくて体調管理が難しいですね。天候も急に寒波が入ってきて、春だというのに雪になったりして困りますね。この時期に

なると、スタッドレスタイヤをいつ交換するかで悩む堀内貢次です。仕事柄、長野県や山中湖方面に行くこともあるので、4月上旬になっても、高速では、チェーン規制がありそうな気配です。

「桜満開！」

桜の季節になりましたね。あちこちで、桜まつりが盛んです。先日は、現場打合せまでに少し時間があつたので、近くにある小石川植物園に行ってきました。こちらでも入口近く

から桜の花が咲いていて、思わずカメラに収めてしまいました。私の地元では、大法師公園という有名な桜の里があるので、今週末あたりにも、また桜見物にでも行ってみようかと思っています。



山梨県では、桜が終わると今度は、桃の花が咲き始めるので、中央道は勝沼から一宮インターあたりでピンクの桃の花の景色が楽しめます。

「ボンド張りによる黄変」

今回の石材メンテナンスは、室内の改装で、タソスホワイトをボンド貼りしたのですが、ボンドが化学反応したのか、表面に茶色くシミを作ってしまった。写真では少し分かりにくいのですが、ドアの開口部分に薄い茶色のシミが出ています。

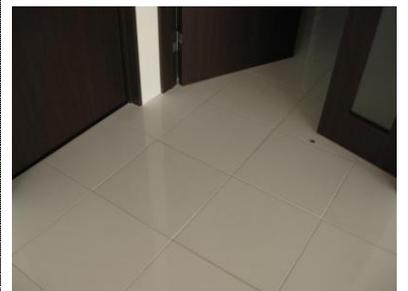
石貼りをしたときに、茶色くシミが出る原因で最も多いのは、
1. 下地のコンパネの色を吸い上げて出来るシミ
2. 石自体の黄変
3. ボンドに含まれる油分の浮き上り
等があります。

この中で一番考えられるのは、3のボンドに含まれる油分に

よるシミなのですが、その場合は、タソスが濡れた感じのシミになるので、それも違うようです。今回テスト施工で



3通りのシミ抜きテストをして、結果としては、1の方法で薄くなってきたので、シミ抜き剤を塗布し、湿布して3時間くらい放置後に除去したら、全体的にタソス本来の白さが戻ってきました。



御影石のテーブルヘコート施工

新築リゾートホテルのロビーにある御影石のテーブルにコート施工に行ってきました。ホテルでは、飲み物等の提供があるので、こぼしたりすると、濡れ色のシミが出やすくなるので、保護的措置にはなりません。今回は御影石なので、このような処理で問題ないのですが、大理石の場合には、表面の硬度の関係上、工法が少し違ってくるので、



現場にて、テスト施工が必要になってきます。

(編集後記) 先日、事業者責任の講義に出席しました。事業者責任とは、重大な労働災害が発生した場合、責任を取るのは、元請ではなく、施工した専門工事会社が取ることです。弊社も高所作業がまれにあるので、更に注意を促していかないといけないと実感しました。

萌黄通信 毎月1回発行

発行編集責任者 (株)ケイ・アンド・エス 堀内貢次

(東京出張所) 東京都港区浜松町1-1-10 タスク内

(電話) 03-3431-1293 (Fax) 03-3431-7198

<http://www.e-kands.jp>

(メール) kandsstg@jt4.so-net.ne.jp